

2017 年に発生した横須賀を母港とする米軍イージス艦の事故の概要

1月31日	ミサイル巡洋艦「アンティータム」が横須賀基地沖で浅瀬に座礁。約 4000 リットルの油圧動作油を流出。
6月8日	ミサイル巡洋艦「シャイロー」で乗組員行方不明事故が発生。1週間後に、機関室にかくれている兵士を発見。
6月17日	ミサイル駆逐艦「フィッツジェラルド」が伊豆半島沖でコンテナ船と衝突。乗組員 7 人が死亡、3 人が負傷。「フィッツジェラルド」は伊豆沖での衝突事故の 1 カ月前に、佐世保沖で「衝突の恐れを伴う」（事故調査報告書）商船と接近する操船ミスもあった。
8月1日	ミサイル駆逐艦「ステザム」で、再び乗組員行方不明事故。
8月21日	ミサイル巡洋艦「ジョン・S・マケイン」がシンガポール沖でタンカーと衝突。乗組員 10 名死亡。
11月18日	曳航訓練中のイージス艦「ベンフォールド」が三浦半島沖の相模湾で民間のタグボートと接触事故。

（報道等により井上哲士事務所作成）

外交防衛委員会 2018 年 3 月 23 日 日本共産党 井上哲士 提出資料

米海軍『フィッツジェラルド事故調査報告書（ダイジェスト）』（2017年11月1日）より

- ① 航海に関する国際ルールも、神子元島分離通航路（※海上衝突予防法による強制力ある分離通航方式ではないが、日本船長協会自主設定による分離通航路）も認識せず、守っていなかった。
- ② 混雑海域に沿った安全な速度で航行しておらず、衝突回避義務も怠った。
- ③ 3隻の船が接近していたが、当直の監視員はレーダーを扱う基本的な知識を持たず、他の船の位置を正確に把握できなかった。
- ④ 見張り員は左舷側のみを監視しており、右舷側からの接近を察知できなかった。
- ⑤ 衝突10分前にコンテナ船が目視で確認されたが、航海長は衝突しないと判断して減速や針路変更を命じなかった。
- ⑥ 航海長は衝突直前にも相手船舶との無線連絡や、警笛を鳴らす措置を怠った。
- ⑦ AIS（自動船舶識別装置）を使用していなかった。
- ⑧ 5月にニアミスがあったのに、その根源的原因究明、是正措置をとろうとしなかった。
- ⑨ 乗組員の疲労によるリスクを見誤り、適切な休息時間を与えなかった。

外交防衛委員会 2018年3月23日 日本共産党 井上哲士 提出資料

米海軍『最近の水上艦艇の事故の包括的レビュー』（2017年10月26日）

「明らかになった事実と是正すべき行動の要点」より

1. 安全な航海法をとれない航海者としての技術の欠如
2. 見張りチームの不適切な行動
3. 乗組員の準備、計画、安全行動の質の低下
4. 司令部の手続が作戦活動に伴う危険を十分に特定、評価、運用していない実戦配備を決定する適切な情報提供のための上級司令部の手続が、きちんと実行されていない
5. 事故評価が効果的な学習を強化していない
6. やればできる、という文化が基本的見張りや安全基準を低下させた
7. 水上艦艇の艦橋は、統合管理室としての設備更新がなされていない

米政府監査院 (GAO) 幹部の米下院軍事委員会公聴会での証言 (2017 年 9 月 7 日)

『海軍の即応体制——艦隊の直面する修理、訓練その他の問題改善のために必要な行動』より

2. 訓練時間と資格認証の欠如

GAO は 2015 年 5 月に、海外配備艦船の作戦活動の過密さが、乗組員の訓練時間を制限していると報告した。米本国からの乗組員は、米国の母港から作戦配備される前に、ほとんど例外なく、完全に資格認証されているが、過密な作戦活動下の海外母港の艦船は兵士が「欄外での訓練」と呼んでいる、専用の訓練時間は持たず、航海中か、航海間の限られた時間に訓練を受けるという簡略な方法で実施されている。

2015 年 5 月の時点で日本を母港とする水上艦艇の運用スケジュール計画に組み込まれた訓練の期間はなかった。そのため乗組員は、必要な全ての訓練や資格認証を受けていなかった。GAO はこの時、海外配備艦船につき持続可能な運用スケジュール計画を作成するよう勧告し、海軍がそれを受け入れて、改善された運用スケジュール計画を作成したという。しかし今回の調査で、太平洋艦隊の担当者は、日本配備艦船の改善された運用スケジュール計画はまだ検討中で施行されていない、と述べた。

2017 年 6 月時点で、日本母港の巡洋艦と駆逐艦の乗組員につき、戦闘行為の資格認証の 37%が失効しており、航海技術や対空戦闘を含むその 3 分の 2 が 5 カ月を超える期間失効していた。この戦闘資格認証されていない兵員数は、2015 年 5 月の報告の時の 5 倍以上に増加している。海軍の即応準備マニュアルには、海外配備艦船は、最高度の訓練、物質的準備、人員配置をすべきとしているにもかかわらずである。